

個別事業(取組)評価				
事業No.	45	施策の柱への位置付け	柱⑧ 生涯学習の推進等による教育的風土づくり	
事業名称	社会人自己啓発モデル事業		担当課	高等学校課
			当初予算額(千円)	2,756
			補正後予算額(千円)	-
			決算額(千円)	1,992

		当初計画	年度末点検・評価
①	現状(課題)とその要因	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域において産業振興や事業形成を担う人材が不足している。</li> <li>勤労する社会人を対象とした学ぶ機会は、大学等の一部の研修や講座に限定されており、社会人自らが自己啓発を図ることができる学びの場が少ない。</li> </ul> <p>【要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>厳しい社会経済状況(低い有効求人倍率、高い失業率、若者等の県外流出)による影響が大きい。</li> <li>従業員29人以下の事業所の割合が高く(約95%)、事業所での従業員の教育等が十分とは言えない状況にある。</li> <li>生涯学習を担う施設と内容が不十分(高知市への一極集中)である。</li> </ul>	<p>ア 正確に把握していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>全国生涯学習フォーラム高知大会「地域再生フォーラム」の提言書「地域再生における高等教育機関の果たす役割～我が国の将来のための生涯学習～」において、地域再生の構造的課題、地域再生と人材環境等の課題が指摘されている。</p> <p>イ 十分に特定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>全国生涯学習フォーラム高知大会「地域再生フォーラム」の提言書「地域再生における高等教育機関の果たす役割～我が国の将来のための生涯学習～」の作成過程で、要因を十分分析したものであり、特定できている。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習推進の観点から、社会人のニーズに応じた自己のキャリアアップやスキルアップのための学びの場を提供することにより、地域において産業振興や事業形成を担う人材の育成を目指す。</li> <li>講座参加延べ人数500人を目指す。</li> <li>受講生の満足度80%を目指す(受講生アンケート)。</li> </ul> <p>【検証(比較)方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受講生へのアンケート結果等を用いて検証を行う。</li> </ul>	<p>ウ 達成可能で具体的な目標を設定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>達成可能で具体的な目標を設定している。</p> <p>エ 目標は達成されたか (Yes <input type="checkbox"/> No <input checked="" type="checkbox"/>)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講座参加延べ人数:344名(目標達成率 68.8%) <ul style="list-style-type: none"> <li>中芸高校:109名 <ul style="list-style-type: none"> <li>【通年授業】20名 <ul style="list-style-type: none"> <li>簿記講座 聴講生3名 プレゼンテーション 聴講生14名</li> <li>コミュニケーション講座 聴講生3名</li> </ul> </li> <li>【公開講座】92名 <ul style="list-style-type: none"> <li>簿記3級講座(1) 25名 簿記3級講座(2) 25名(定員20名)</li> <li>ホームページ作成講座 30名 キャリアデザイン講座 9名</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>大方高校 <ul style="list-style-type: none"> <li>【公開講座】:235名 <ul style="list-style-type: none"> <li>日商簿記2級講座:108名 ホームページ作成講座:94名</li> <li>砂浜美術館講座:33名 アクティブ・ラーニング講座:0名</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>受講生の満足度:97.2%(目標達成率 121.5%) <ul style="list-style-type: none"> <li>中芸高校 96.6% <ul style="list-style-type: none"> <li>【通年授業】 <ul style="list-style-type: none"> <li>簿記講座 満足度100% プレゼンテーション講座 満足度80%</li> <li>コミュニケーション講座 満足度66.6%</li> </ul> </li> <li>【公開講座】 <ul style="list-style-type: none"> <li>簿記講座 満足度100% ホームページ作成講座 満足度100%</li> <li>※キャリアデザイン講座 アンケート未実施</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>大方高校:満足度100% <ul style="list-style-type: none"> <li>【公開講座】 <ul style="list-style-type: none"> <li>簿記講座 満足度100% ホームページ作成講座 満足度100%</li> <li>砂浜美術館講座 満足度100%</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li></ul></li></ul>
③	実施内容(Input・Output)	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内の公立高等学校2校(中芸高校、大方高校)をモデル校に指定し、事業を実施する。</li> <li>カリキュラムの内容に、資格取得やキャリアアップにつながる内容を導入するとともに、新たに科目を設置する。</li> <li>授業内容の専門性を高めるために、数時間は県内外から専門家を講師として招聘する。</li> </ul>	<p>オ 計画通り実施されたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中芸高校実施状況(専門講師による講座について) <ul style="list-style-type: none"> <li>【通年授業】 <ul style="list-style-type: none"> <li>簿記講座 授業回数 11回/年</li> <li>プレゼンテーション講座 授業回数 6回/年</li> <li>コミュニケーション講座 授業回数 6回/年</li> </ul> </li> <li>【公開講座】 <ul style="list-style-type: none"> <li>簿記3級講座(1)・(2) 7/30</li> <li>ホームページ作成講座 7/31</li> <li>キャリアデザイン講座 7/21、9/29、12/19</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>大方高校実施状況(専門講師による講座について) <ul style="list-style-type: none"> <li>【公開講座】 <ul style="list-style-type: none"> <li>日商簿記2級講座 7/30・31、8/6・7・20・21 (10月以降6回未実施)</li> <li>ホームページ作成講座 7/27・29、8/1・3・5</li> <li>砂浜美術館講座 9/1、11/10、11/17 (12月以降2回未実施)</li> <li>アクティブ・ラーニング講座 7/29</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

総合評価と今後の方向	目標達成度 <b>C</b> 「No」を選択した項目 <b>工</b>	<p>【今後の方向】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き地域のニーズの把握に努めるとともに、広報活動を充実させて本事業の周知を図る。</li> <li>モデル校において、地域のニーズに応じた継続的な学びの場づくりを進める。</li> </ul>
	<p>【総合評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習推進の観点から、社会人のニーズに応じた自己のキャリアアップやスキルアップなど、社会人自らが自己啓発を図ることができる学びの場を提供することができた。</li> <li>広報等が不十分なところもあり、参加者が定員を下回る講座もあったが、参加者の満足度は高く、社会人のニーズに応じた講座を開講することができた。</li> </ul>	